

【会議資料4-2】

蒲郡市教育振興基本計画

アンケート調査結果報告書（案）概要版

目次

1 調査の概要	2
(1) 目的	2
(2) 調査方法や回収結果	2
2 教育目標別 主な集計結果	3
(1) 子どもの夢や理想を育み、個々の能力を最大限に伸ばすことができる	3
(2) 健全で思いやりのある心を育むことができる	13
(3) 生涯にわたって学ぶ楽しさと、健やかな体・心を育むことができる	19
(4) 感性を磨き、ふるさとの魅力を伝えることができる	23
(5) 快適に学ぶことができ、教師の働きがいがある	25
(6) 大規模災害や感染症拡大等の緊急時においても、安心・安全に学ぶことができる	26

1 調査の概要

(1) 目的

本調査は、蒲郡市の教育のあり方などを示す「蒲郡市教育振興基本計画」の策定にあたり、小学校5年生や中学校2年生とその保護者、一般市民における教育に関わる状況や今後の意向を把握し、計画策定の基礎資料とするために行うものです。

(2) 調査方法や回収結果

本調査は、令和4年1月から2月にかけて、小学校5年生や中学校2年生とその保護者は学校を通じて調査票を配布・回収、一般市民は郵送にて調査票を配布・回収する方法で実施し、保護者及び一般市民はオンライン回答も併用し実施しました。

回収結果は、次のとおりです。

	配布数	回答数（ ）内は オンライン回答	無効 (白票)	有効回答数	有効回答率
小学校5年生	668	621	2	619	92.7%
中学校2年生	692	622	—	622	89.9%
保護者	1,356	1,269 (325)	31	1,238	91.3%
一般市民	1,500	634 (199)	—	634	42.3%
合計	4,216	3,146 (524)	33	3,113	73.8%

2 教育目標別 主な集計結果

主な集計結果について、「まなび」のあり方（教育目標）別に整理すると、次のとおりです。

(1) 子どもの夢や理想を育み、個々の能力を最大限に伸ばすことができる

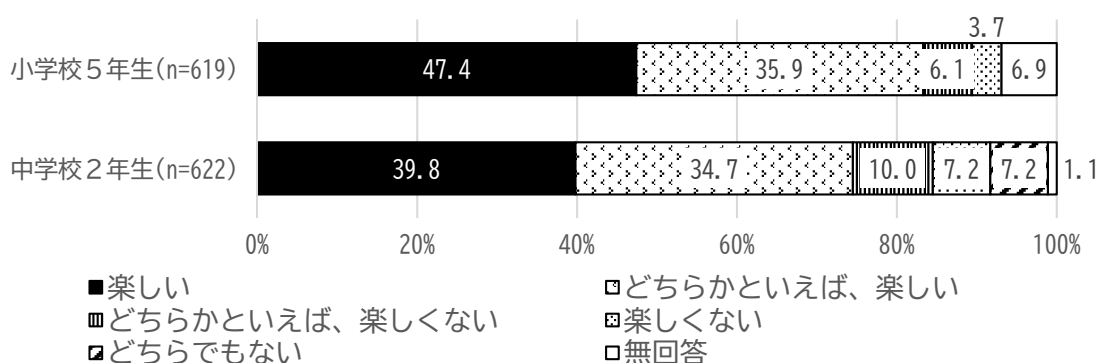
- ◆ 学校に対する肯定感（学校が好き、授業がわかる等）は、小学校5年生で比較的高く、中学校2年生では低下
- ◆ 保護者が学校に期待する教育や指導は、「学ぶ楽しさや喜びを通して学習意欲を高める」と「各教科の基礎的な学力の定着」がいずれも回答率6割以上で上位2つ
- ◆ 市の学校教育施策で保護者が最も重要視しているものは「少人数学級制度の継続」
- ◆ 一般市民の7割以上が、環境問題や自然科学に関する学習を重要視

①小中学生調査

問9 あなたは、毎日、学校に行くことが楽しいですか？（どれかひとつに○）

小学校5年生では、「楽しい」が47.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、楽しい」が35.9%、「どちらかといえば、楽しくない」が6.1%、「楽しくない」が3.7%と続いています。

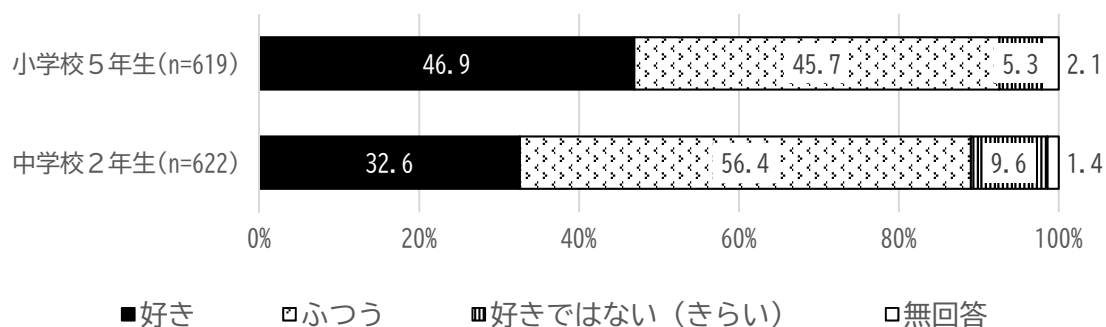
中学校2年生では、「楽しい」が39.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば、楽しい」が34.7%、「どちらかといえば、楽しくない」が10.0%、「楽しくない」が7.2%と続いています。



問10 あなたは、あなたの学校が好きですか？（どれかひとつに○）

小学校5年生では、「好き」が46.9%、「ふつう」が45.7%とこれらが上位2つで、次いで「好きではない（きれい）」が5.3%と続いています。

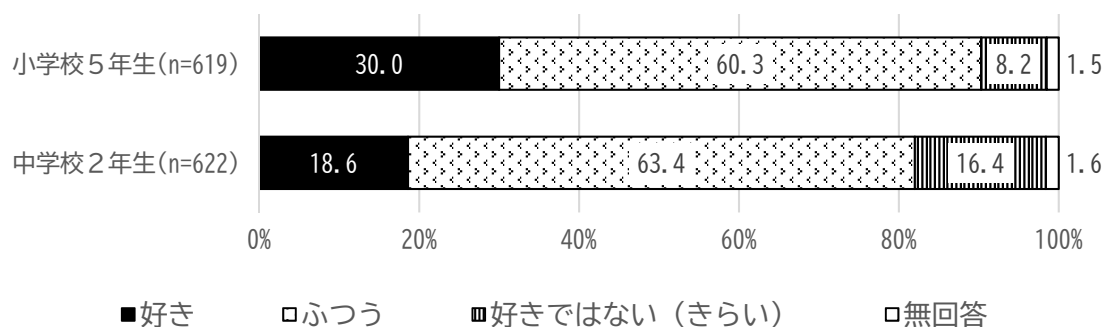
中学校2年生では、「ふつう」が56.4%と最も高く、次いで「好き」が32.6%、「好きではない（きれい）」が9.6%と続いています。



問11 あなたは、学校の授業が好きですか？（どれかひとつに○）

小学校5年生では、「ふつう」が60.3%と最も高く、次いで「好き」が30.0%、「好きではない（きれい）」が8.2%と続いています。

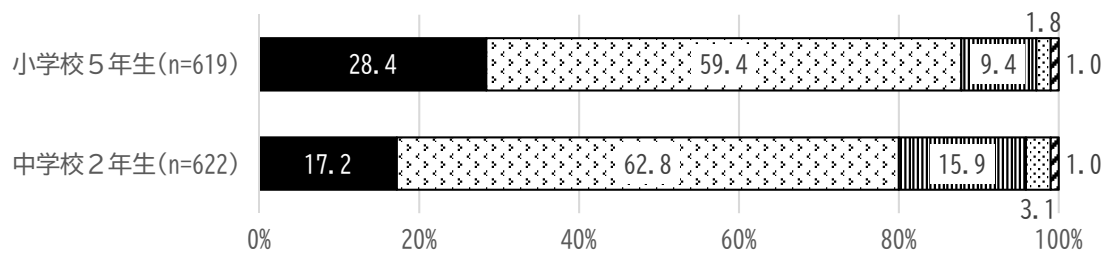
中学校2年生では、「ふつう」が63.4%と最も高く、次いで「好き」が18.6%、「好きではない（きれい）」が16.4%と続いています。



問13 あなたは、学校の授業がどの程度わかりますか？（どれかひとつに○）

小学校5年生では、「だいたいわかる」が59.4%と最も高く、次いで「よくわかる」が28.4%、「あまりわからない」が9.4%、「まったくわからない」が1.8%と続いています。

中学校2年生では、「だいたいわかる」が62.8%と最も高く、次いで「よくわかる」が17.2%、「あまりわからない」が15.9%、「まったくわからない」が3.1%と続いています。

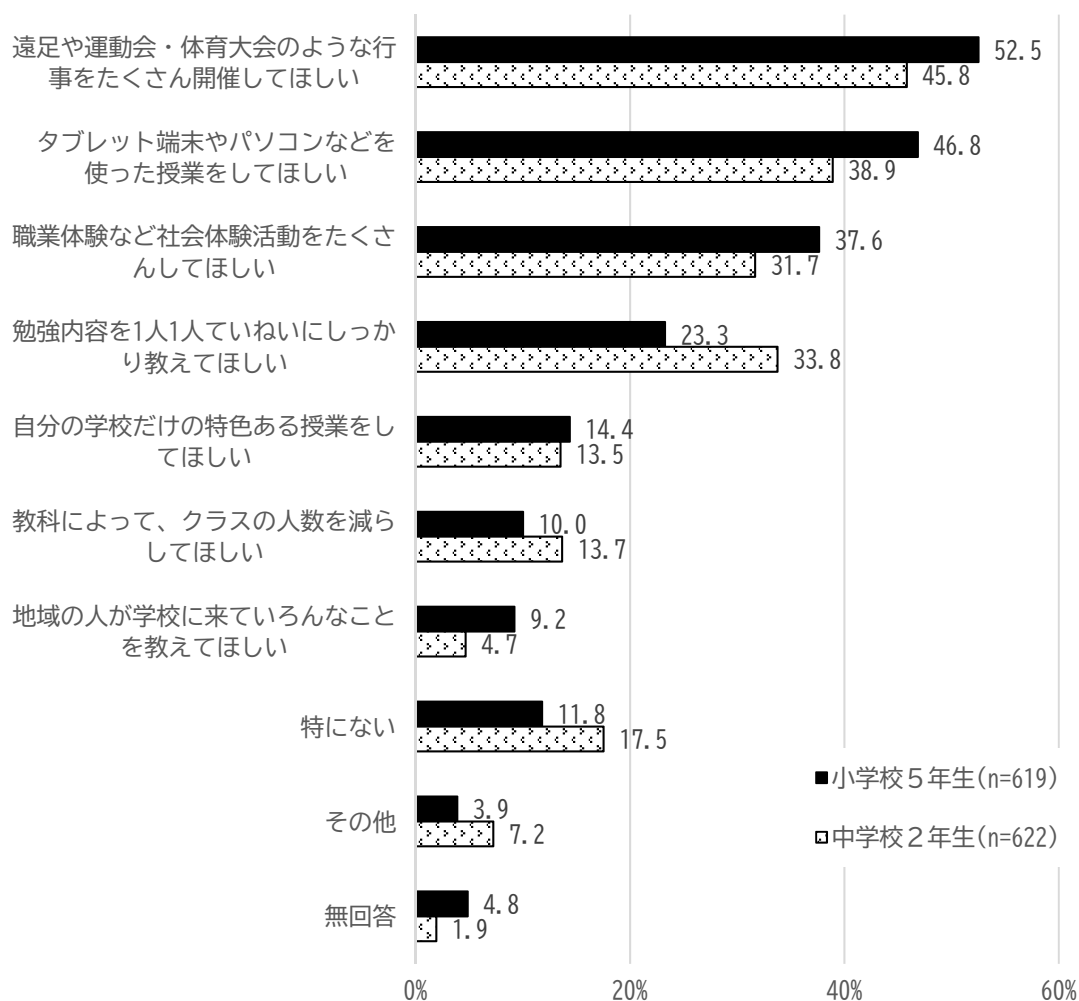


■よくわかる □だいたいわかる ▨あまりわからない ▩まったくわからない □無回答

問15 学校でとくにしてほしいことは何ですか？（3つまでに○）

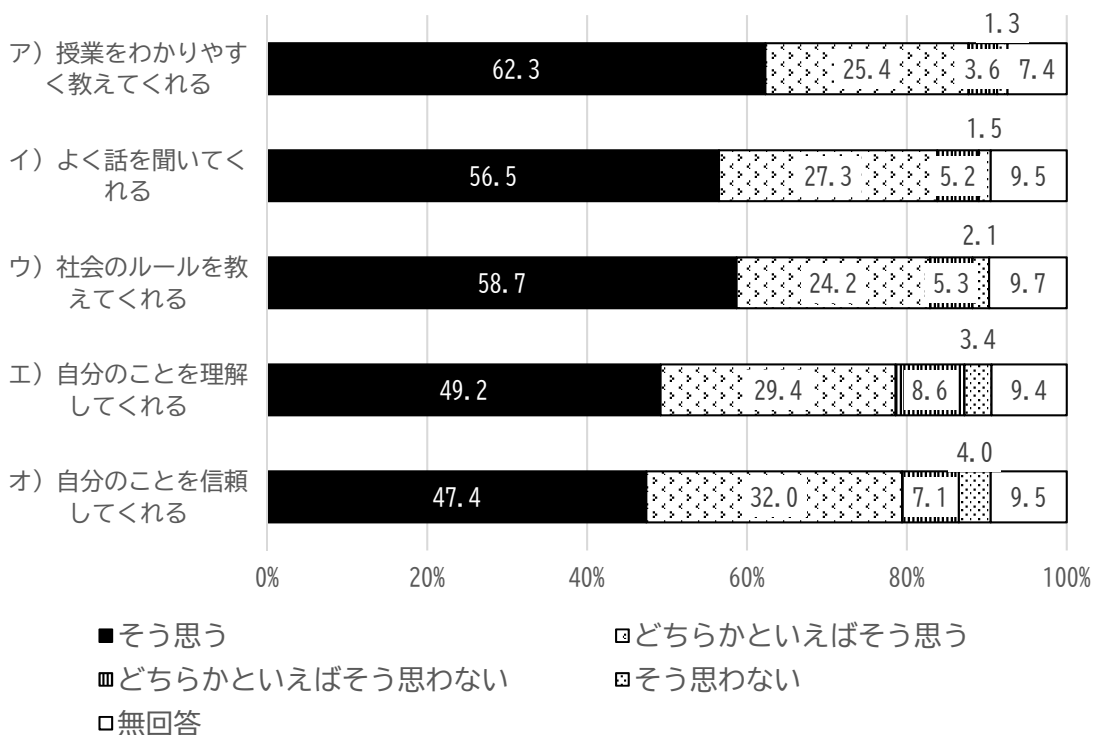
小学校5年生では、「遠足や運動会のような行事をたくさん開催してほしい」が52.5%と最も高く、次いで「タブレット端末やパソコンなどを使った授業をしてほしい」が46.8%、「職業体験など社会体験活動をたくさんしてほしい」が37.6%、「勉強内容を1人1人ていねいにしっかり教えてほしい」が23.3%と続いています。

中学校2年生では、「遠足や体育大会のような行事をたくさん開催してほしい」が45.8%と最も高く、次いで「タブレット端末やパソコンなどを使った授業をしてほしい」が38.9%、「勉強内容を1人1人ていねいにしっかり教えてほしい」が33.8%、「職業体験など社会体験活動をたくさんしてほしい」が31.7%と続いています。

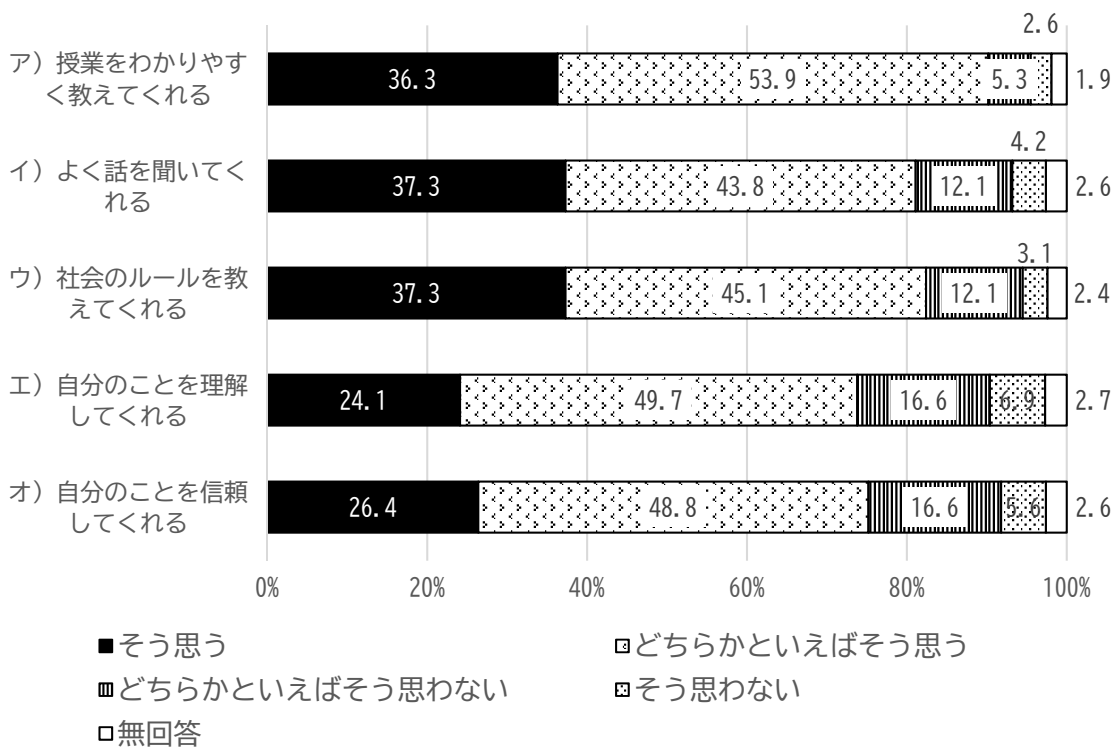


問16 あなたは学校の先生について、どのように感じていますか？(どれかひとつに○)

小学校5年生では、「授業をわかりやすく教えてくれる」が最も高くなっています。



中学校2年生では、「よく話を聞いてくれる」等が最も高くなっています。

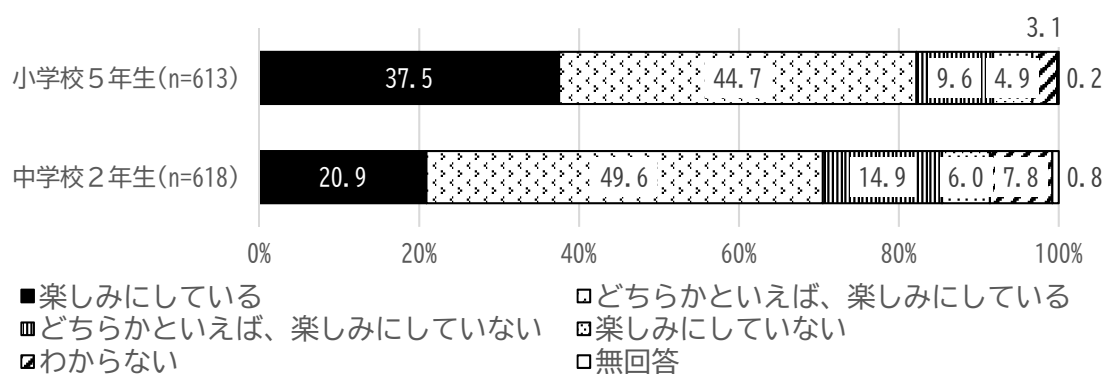


②保護者調査

問16 お子さんは、学校に行くことを楽しみにしていますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「どちらかといえば、楽しみにしている」が44.7%と最も高く、次いで「楽しみにしている」が37.5%、「どちらかといえば、楽しみにしていない」が9.6%、「楽しみにしていない」が4.9%と続いています。

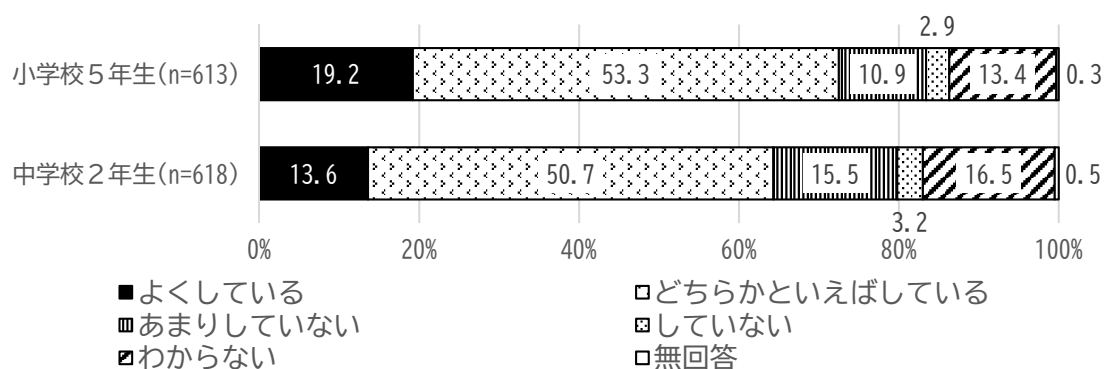
中学校2年生の保護者では、「どちらかといえば、楽しみにしている」が49.6%と最も高く、次いで「楽しみにしている」が20.9%、「どちらかといえば、楽しみにしていない」が14.9%、「わからない」が7.8%と続いています。



問17 学校は、お子さんの教育や成長について、定期的に役に立つ情報を提供していますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「どちらかといえばしている」が53.3%と最も高く、次いで「よくしている」が19.2%、「わからない」が13.4%、「あまりしていない」が10.9%と続いています。

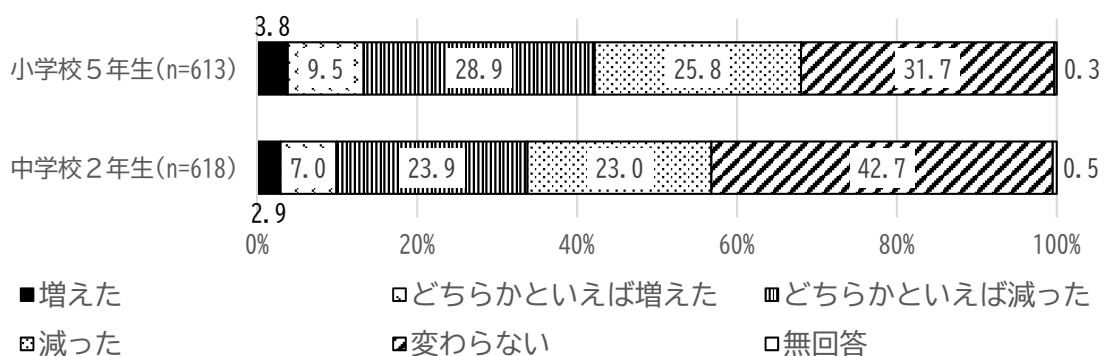
中学校2年生の保護者では、「どちらかといえばしている」が50.7%と最も高く、次いで「わからない」が16.5%、「あまりしていない」が15.5%、「よくしている」が13.6%と続いています。



問18 新型コロナウイルス感染症の流行以降、あなたと学校とのコミュニケーションは増えましたか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「変わらない」が31.7%、「どちらかといえば減った」が28.9%とこれらが上位2つで、次いで「減った」が25.8%、「どちらかといえば増えた」が9.5%と続いています。

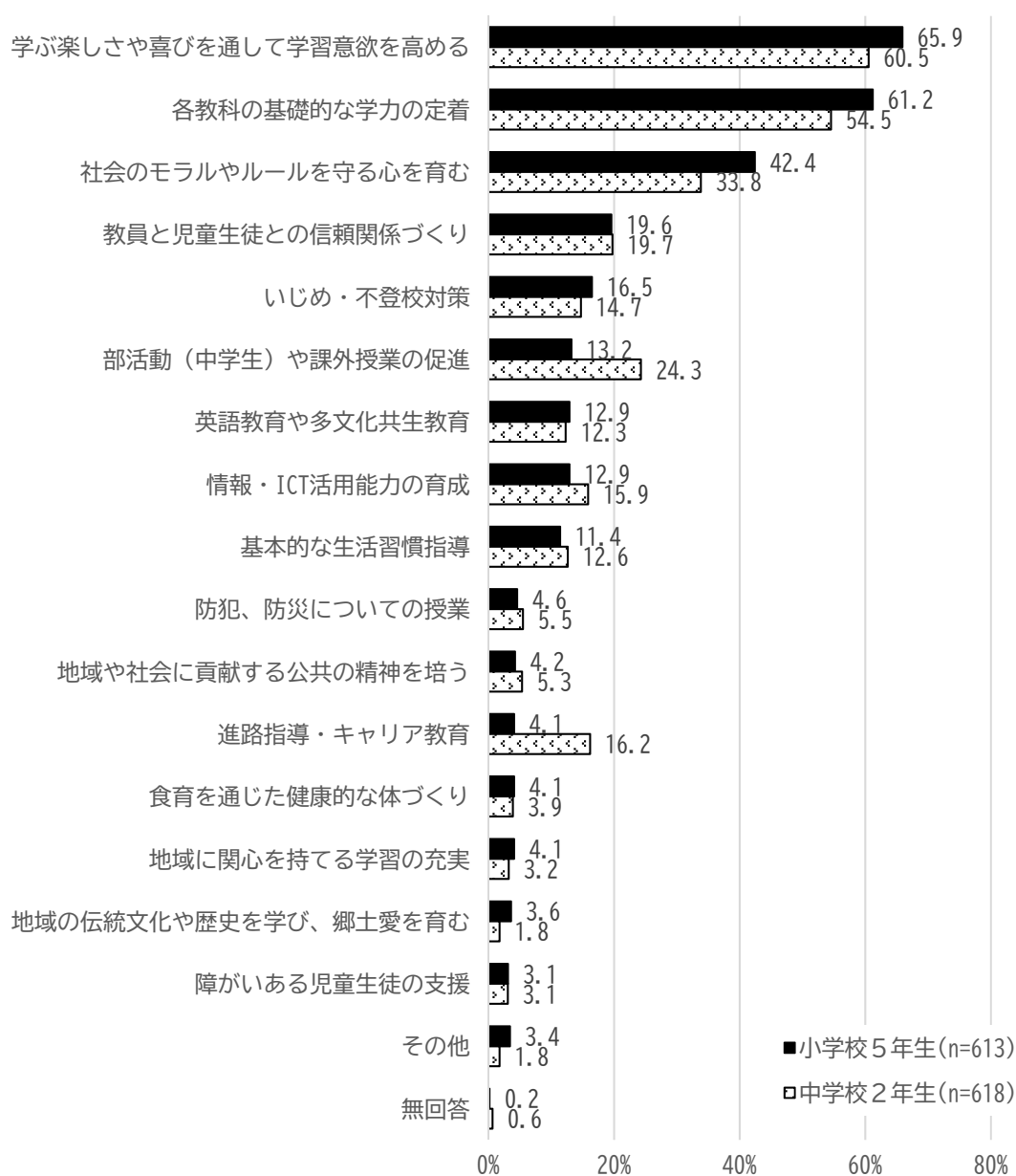
中学校2年生の保護者では、「変わらない」が42.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば減った」が23.9%、「減った」が23.0%、「どちらかといえば増えた」が7.0%と続いています。



問19 学校に期待する教育や指導は何ですか？（選択は3つまで）

小学校5年生の保護者では、「学ぶ楽しさや喜びを通して学習意欲を高める」が65.9%と最も高く、次いで「各教科の基礎的な学力の定着」が61.2%、「社会のモラルやルールを守る心を育む」が42.4%、「教員と児童生徒との信頼関係づくり」が19.6%と続いています。

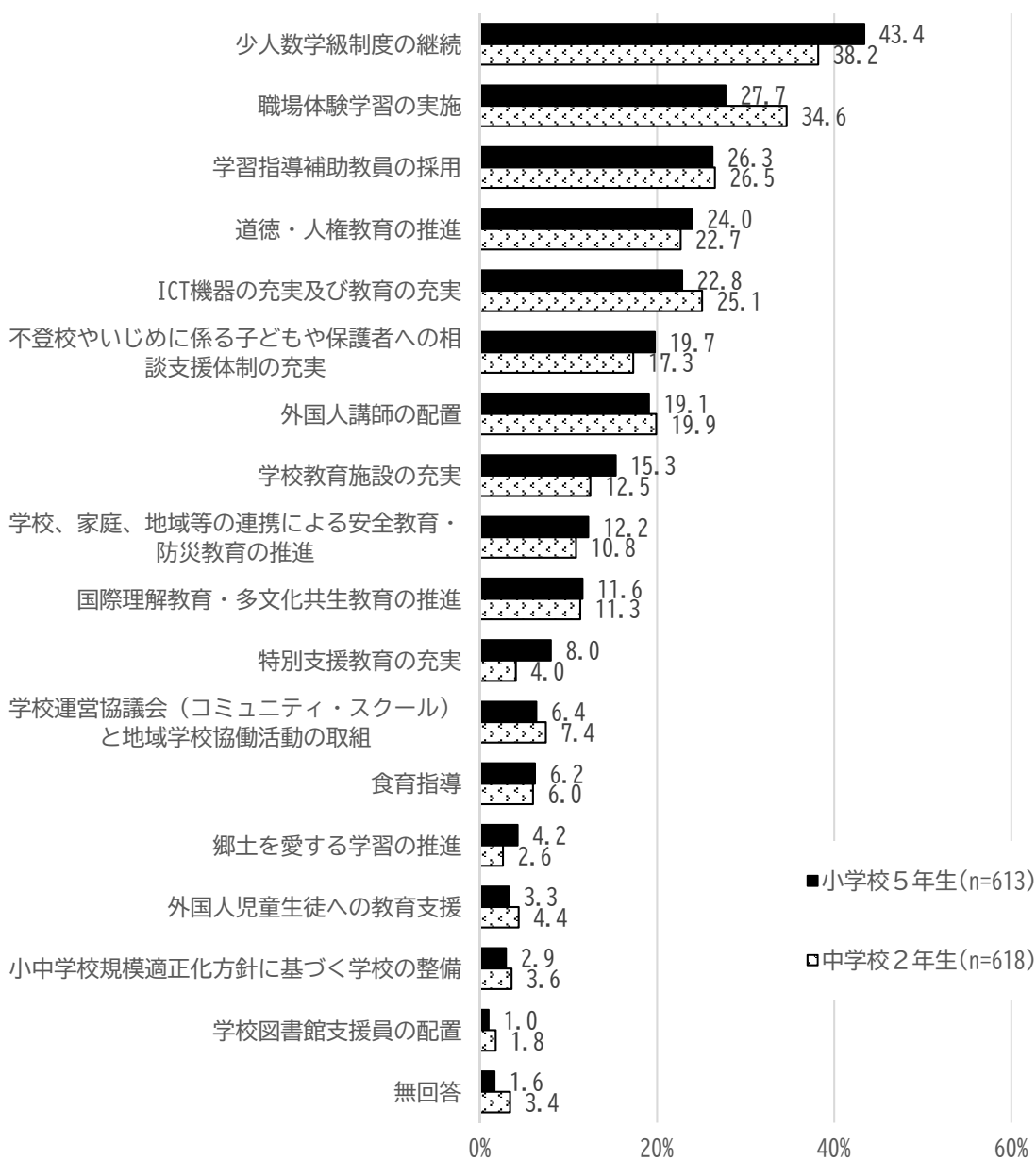
中学校2年生の保護者では、「学ぶ楽しさや喜びを通して学習意欲を高める」が60.5%と最も高く、次いで「各教科の基礎的な学力の定着」が54.5%、「社会のモラルやルールを守る心を育む」が33.8%、「部活動（中学生）や課外授業の促進」が24.3%と続いています。



問27 蒲郡市が現在行っている学校教育施策について、重要だと思うことはどれですか？（選択は3つまで）

小学校5年生の保護者では、「少人数学級制度の継続」が43.4%と最も高く、次いで「職場体験学習の実施」が27.7%、「学習指導補助教員の採用」が26.3%、「道徳・人権教育の推進」が24.0%と続いています。

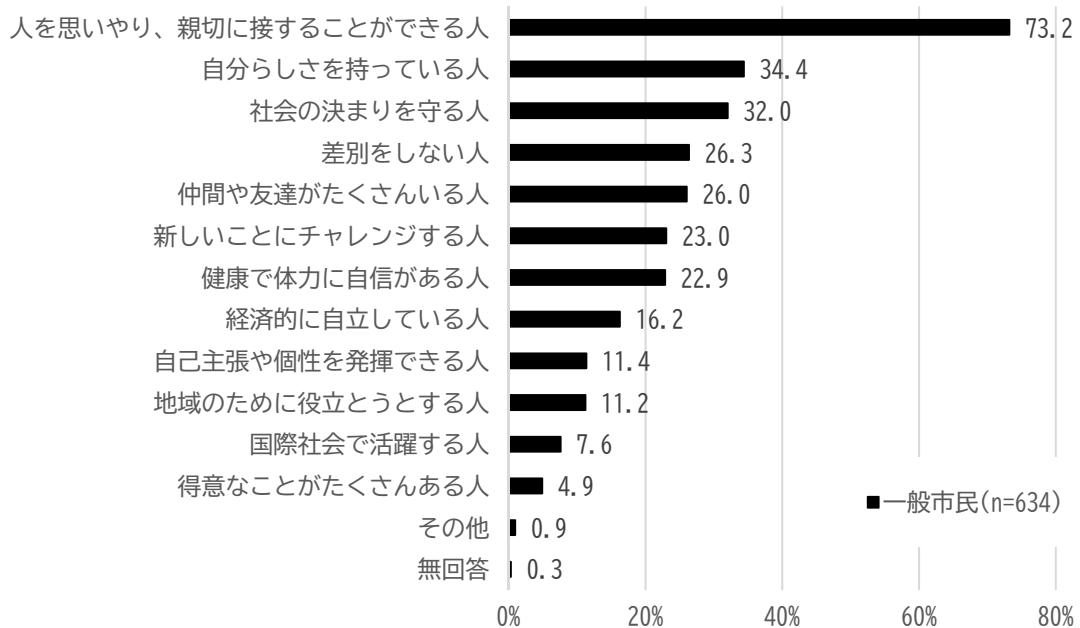
中学校2年生の保護者では、「少人数学級制度の継続」が38.2%と最も高く、次いで「職場体験学習の実施」が34.6%、「学習指導補助教員の採用」が26.5%、「ICT機器の充実及び教育の充実」が25.1%と続いています。



③一般市民調査

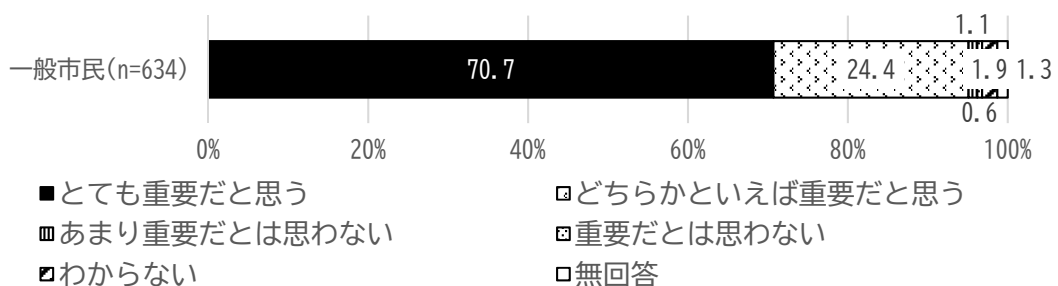
問7 あなたは、蒲郡市の子どもたちが、どのように育ってほしいと思いますか？（選択は3つまで）

一般市民では、「人を思いやり、親切に接することができる人」が73.2%と最も高く、次いで「自分らしさを持っている人」が34.4%、「社会の決まりを守る人」が32.0%、「差別をしない人」が26.3%と続いています。



問11 子どもたちが環境問題や自然科学について学ぶことは重要だと思いますか？（どれかひとつを選択）

一般市民では、「とても重要だと思う」が70.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば重要だと思う」が24.4%、「わからない」が1.9%、「あまり重要だとは思わない」が1.1%と続いています。



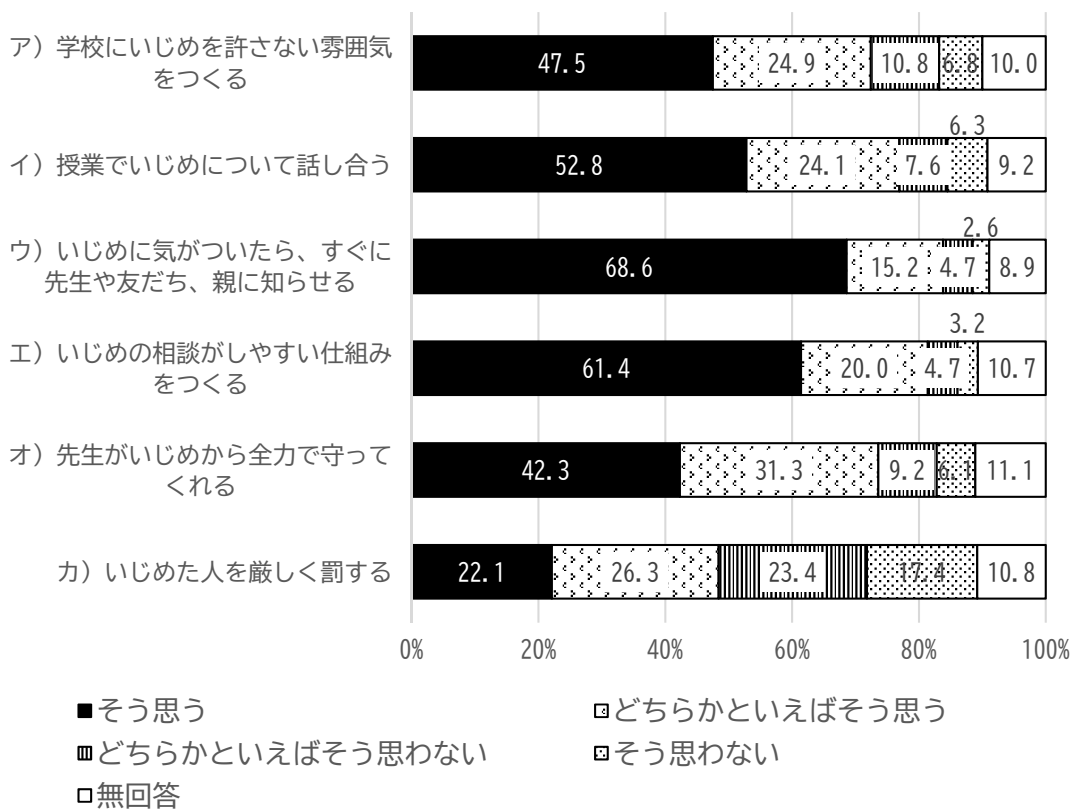
(2)健全で思いやりのある心を育むことができる

- ◆ 小中学生は、いじめ防止・解決にあたり、気づいたら周囲に知らせることや相談しやすい仕組みを重要視
- ◆ 困りごとや悩みは、中学校2年生で回答率の上昇が顕著で、特に「勉強のこと」、「進路や将来のこと」
- ◆ 困りごとや悩みの相談相手は、小学校5年生、中学校2年生いずれも「母親」が最上位で、中学校2年生では「友達」の割合が上昇する一方、「学校の先生」の割合は低下
- ◆ 保護者が家庭教育で大切だと思うことは「自分自身や家族、他人を思いやること」が最上位

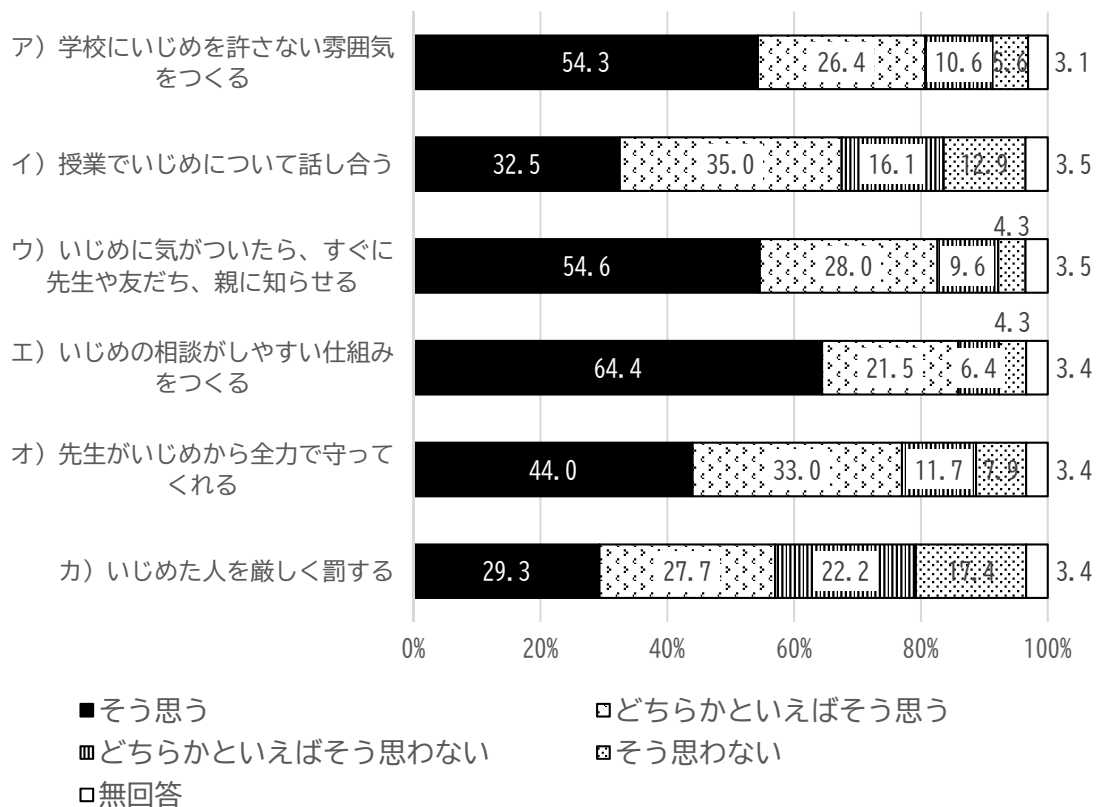
①小中学生調査

問17 ニュースなどで「いじめ」の話題がたびたび取り上げられることがあります。あなたはどうしたらいじめを減らしたり、解決できると思いますか？（どれかひとつに○）

小学校5年生では、「いじめに気づいたら、すぐに先生や友だち、親に知らせる」が最も高くなっています。



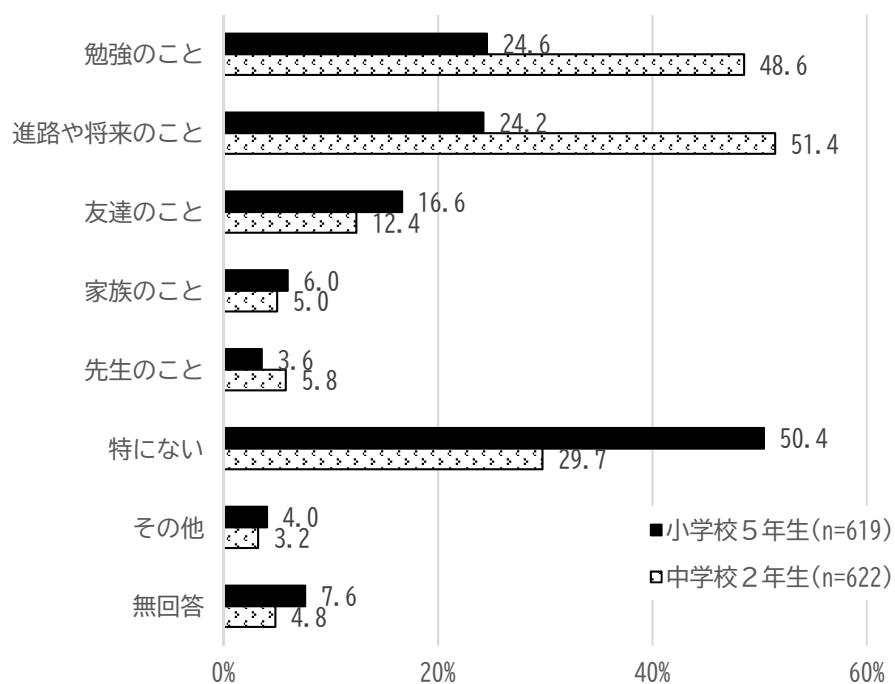
中学校2年生では、「いじめの相談がしやすい仕組みをつくる」が最も高くなっています。



問22 あなたは、悩んでいることや、不安に思っていることがありますか？あるならそれはどんなことですか？（3つまでに○）

小学校5年生では、「特にない」が50.4%と最も高く、次いで「勉強のこと」が24.6%、「進路や将来のこと」が24.2%、「友達のこと」が16.6%と続いています。

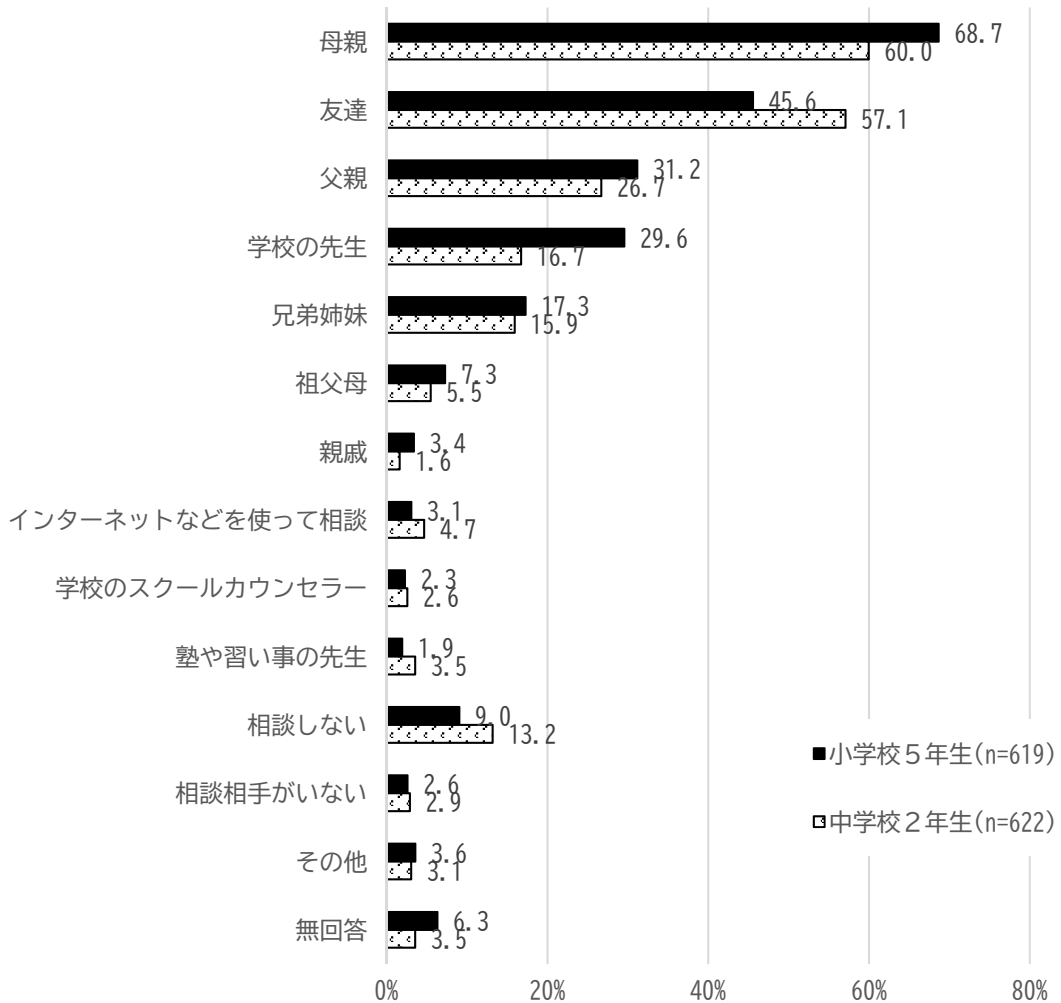
中学校2年生では、「進路や将来のこと」が51.4%、「勉強のこと」が48.6%とこれらが上位2つで、次いで「特にない」が29.7%、「友達のこと」が12.4%と続いています。



問23 あなたが、困っていることや悩みなどを相談する相手はどなたですか？（3つまでに○）

小学校5年生では、「母親」が68.7%と最も高く、次いで「友達」が45.6%、「父親」が31.2%、「学校の先生」が29.6%と続いています。

中学校2年生では、「母親」が60.0%、「友達」が57.1%とこれらが上位2つで、次いで「父親」が26.7%、「学校の先生」が16.7%と続いています。

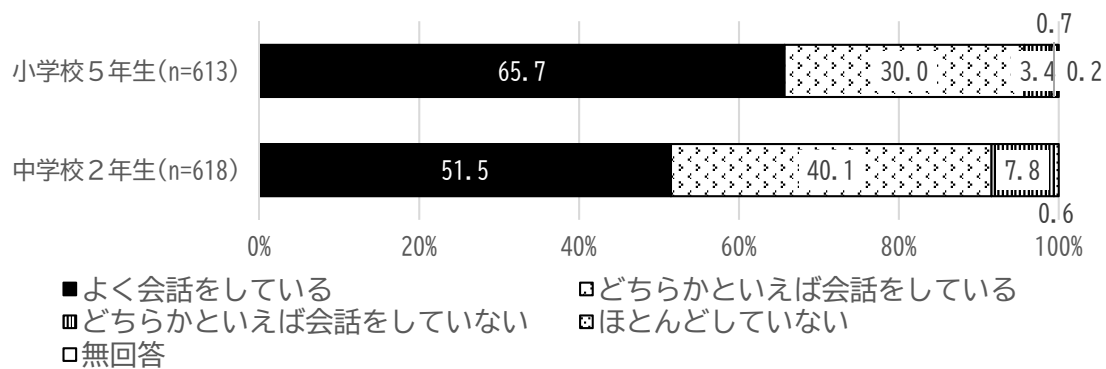


②保護者調査

問7 日頃、お子さんとどのくらい会話をしますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「よく会話をしている」が65.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば会話をしている」が30.0%、「どちらかといえば会話をしていない」が3.4%、「ほとんどしていない」が0.7%と続いています。

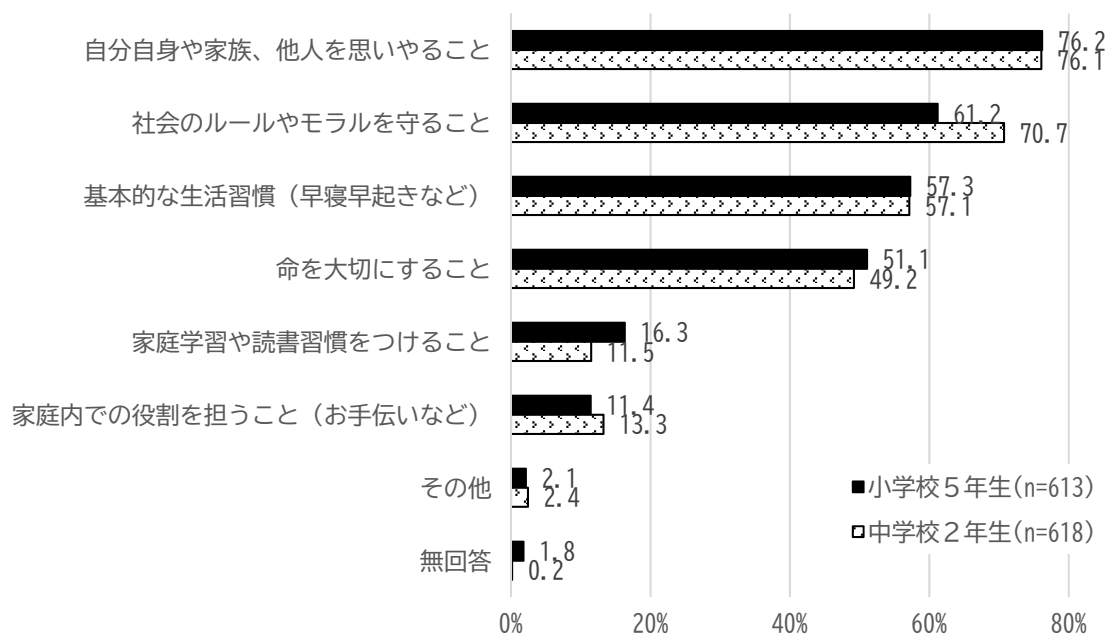
中学校2年生の保護者では、「よく会話をしている」が51.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば会話をしている」が40.1%、「どちらかといえば会話をしていない」が7.8%、「ほとんどしていない」が0.6%と続いています。



問11 ご家庭における教育で大切なことは何だと思えますか？（選択は3つまで）

小学校5年生の保護者では、「自分自身や家族、他人を思いやること」が76.2%と最も高く、次いで「社会のルールやモラルを守ること」が61.2%、「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」が57.3%、「命を大切にすること」が51.1%と続いています。

中学校2年生の保護者では、「自分自身や家族、他人を思いやること」が76.1%と最も高く、次いで「社会のルールやモラルを守ること」が70.7%、「基本的な生活習慣（早寝早起きなど）」が57.1%、「命を大切にすること」が49.2%と続いています。



(3)生涯にわたって学ぶ楽しさと、健やかな体・心を育むことができる

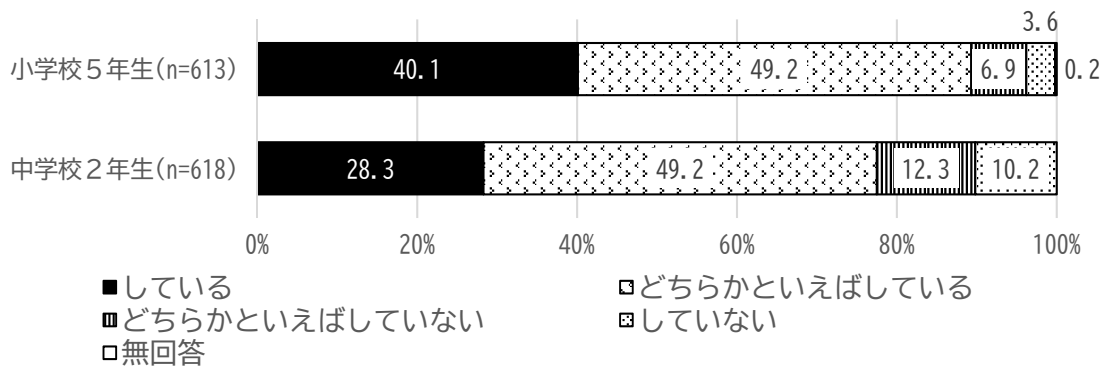
- ◆ 朝食は小学校5年生、中学校2年生いずれも9割前後が「毎日食べている」。「食べていない」という回答は2%
- ◆ テレビやゲームの時間を決めているという家庭の割合は、中学校2年生で大きく低下
- ◆ 一般市民が生涯学習として学びたいことは、「家庭生活に役立つこと（料理、裁縫、日曜大工など）」と「健康・スポーツに関すること」が上位2つ
- ◆ 市のスポーツ事業に対しては、一般市民は「誰もが楽しめるような運動を普及してほしい」との回答が最上位

①保護者調査

問5 お子さんは、決まった時刻に寝起きしていますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「どちらかといえばしている」が49.2%と最も高く、次いで「している」が40.1%、「どちらかといえばしていない」が6.9%、「していない」が3.6%と続いています。

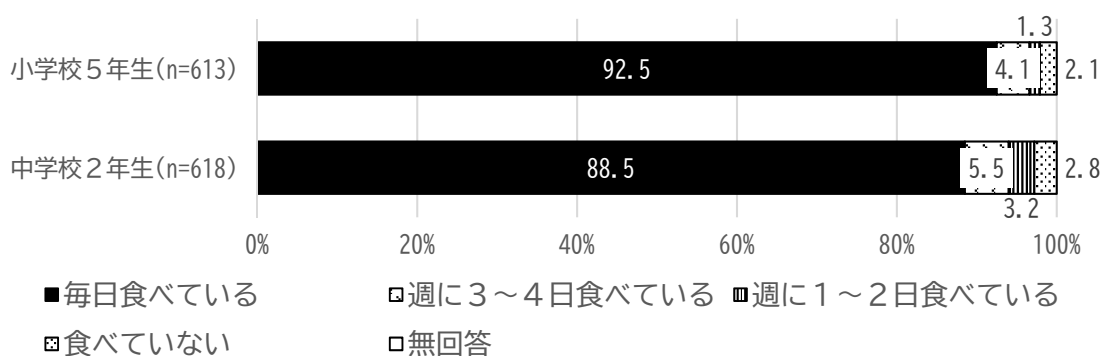
中学校2年生の保護者では、「どちらかといえばしている」が49.2%と最も高く、次いで「している」が28.3%、「どちらかといえばしていない」が12.3%、「していない」が10.2%と続いています。



問6 お子さんは、普段（学校のある日）朝食を食べていますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「毎日食べている」が92.5%と最も高く、次いで「週に3～4日食べている」が4.1%、「食べていない」が2.1%、「週に1～2日食べている」が1.3%と続いています。

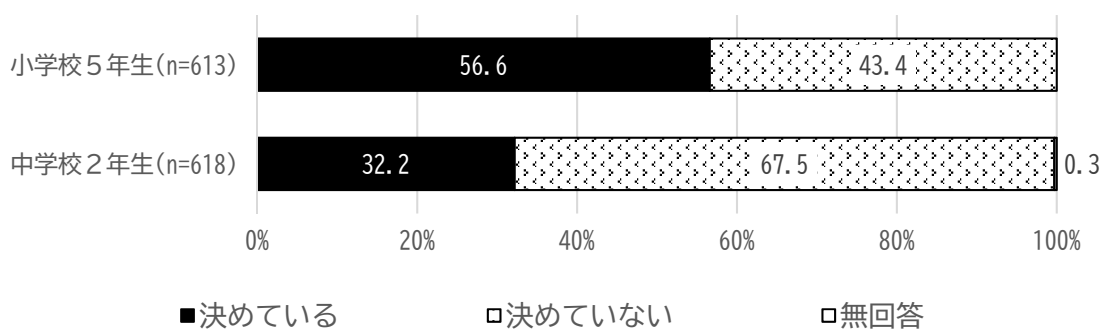
中学校2年生の保護者では、「毎日食べている」が88.5%と最も高く、次いで「週に3～4日食べている」が5.5%、「週に1～2日食べている」が3.2%、「食べていない」が2.8%と続いています。



問9 テレビやゲームの時間を、ご家庭で決めていますか？（どれかひとつを選択）

小学校5年生の保護者では、「決めている」が56.6%、「決めていない」が43.4%と続いています。

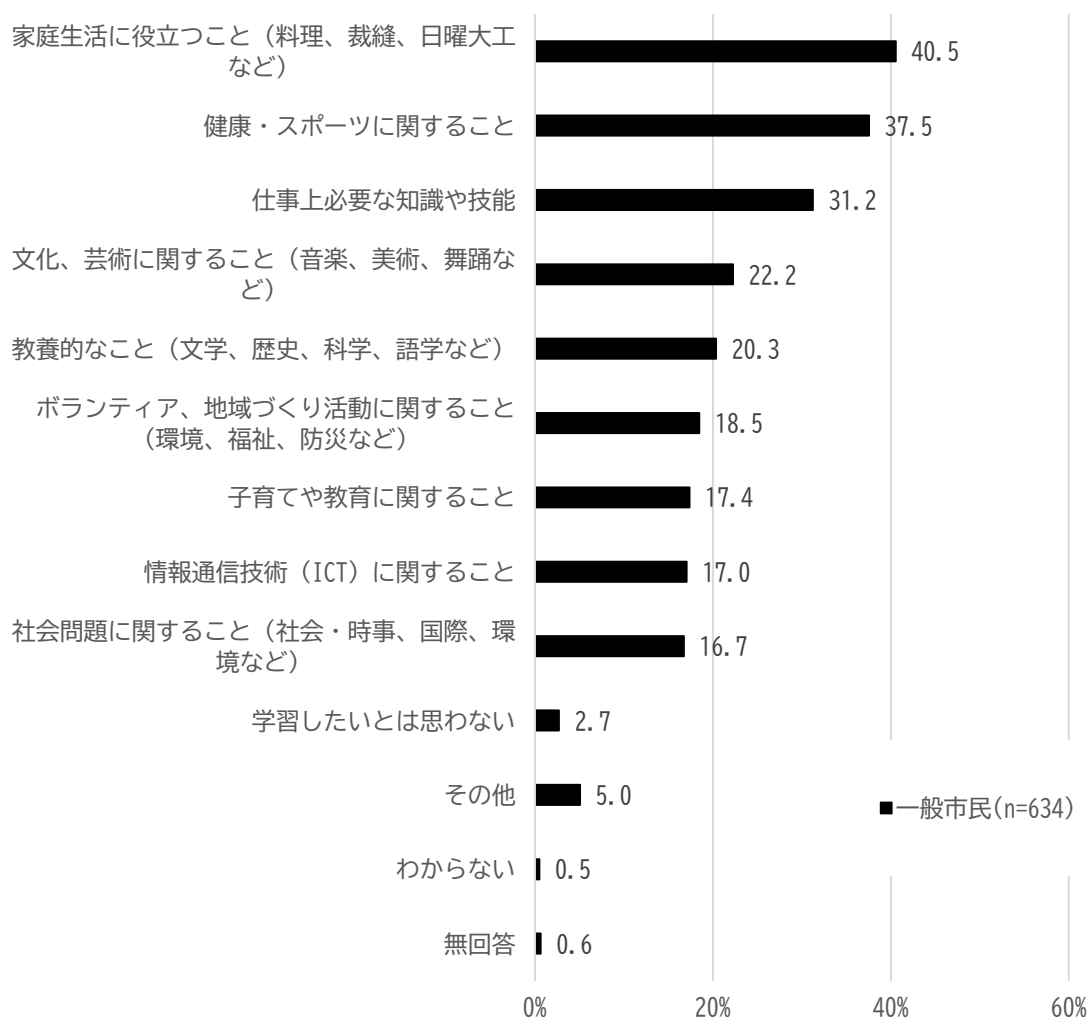
中学校2年生の保護者では、「決めていない」が67.5%、「決めている」が32.2%と続いています。



②一般市民調査

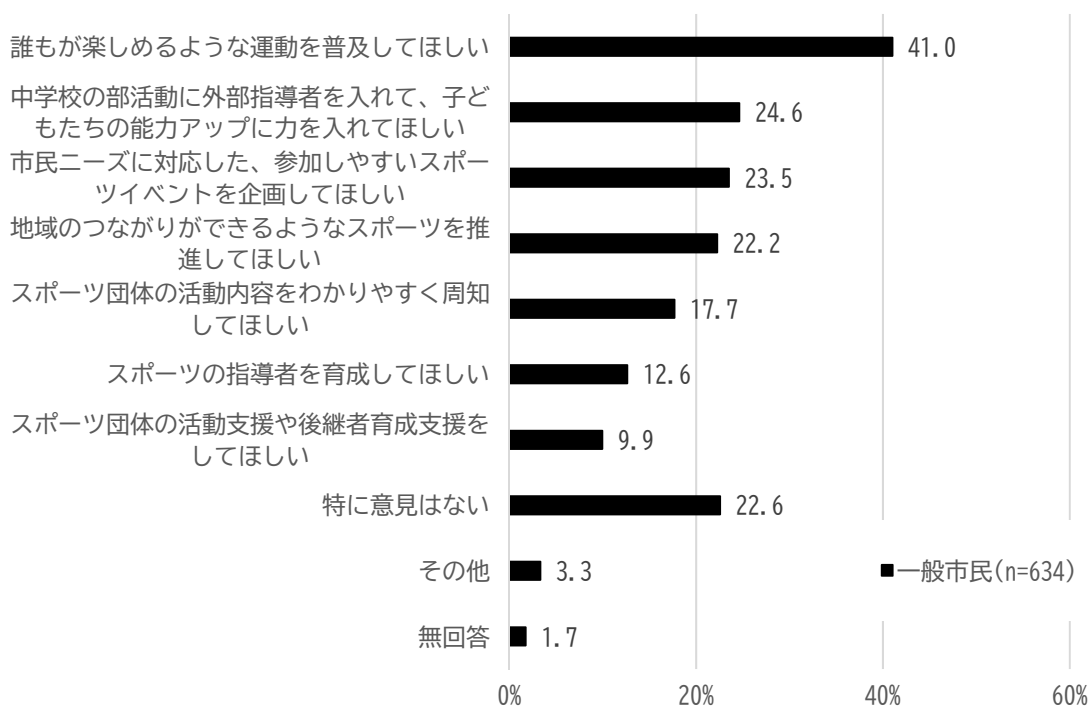
問14 あなたが生涯学習として学びたいことはどのようなことですか？（選択は3つまで）

一般市民では、「家庭生活に役立つこと（料理、裁縫、日曜大工など）」が40.5%、「健康・スポーツに関すること」が37.5%とこれらが上位2つで、次いで「工作上必要な知識や技能」が31.2%、「文化、芸術に関すること（音楽、美術、舞踊など）」が22.2%と続いています。



問20 あなたは、蒲郡市のスポーツに関する事業についてどのように思っていますか？（選択は3つまで）

一般市民では、「誰もが楽しめるような運動を普及してほしい」が41.0%と最も高く、次いで「中学校の部活動に外部指導者を入れて、子どもたちの能力アップに力を入れてほしい」が24.6%、「市民ニーズに対応した、参加しやすいスポーツイベントを企画してほしい」が23.5%、「特に意見はない」が22.6%と続いています。



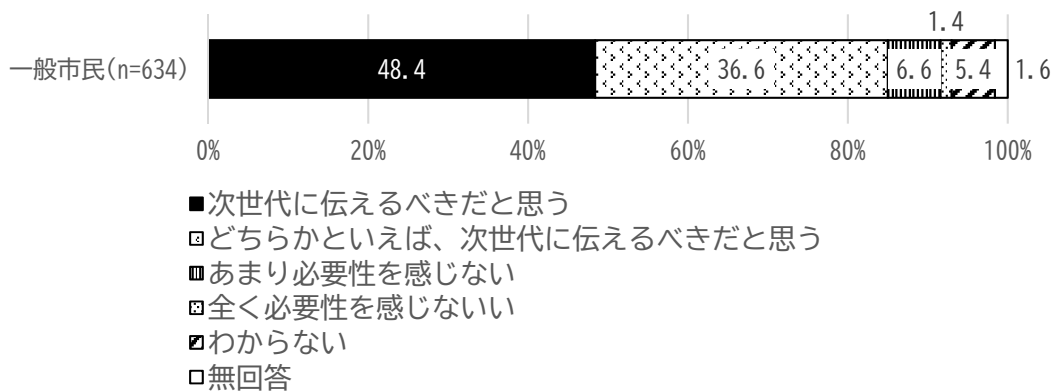
(4)感性を磨き、ふるさとの魅力を伝えることができる

- ◆ 蒲郡の歴史や文化財を次世代に伝えることについて、一般市民の8割以上が「次世代に伝えるべきだと思う」、「どちらかといえば、次世代に伝えるべきだと思う」と回答
- ◆ 文化芸術活動への関心を高める方策は、一般市民では「子どもたちの創造力や鑑賞力を養うため小中学生向けの鑑賞会などを実施する」と「各種イベントや取り組みについての情報を発信する」がいずれも回答率4割以上で上位2つ

①一般市民調査

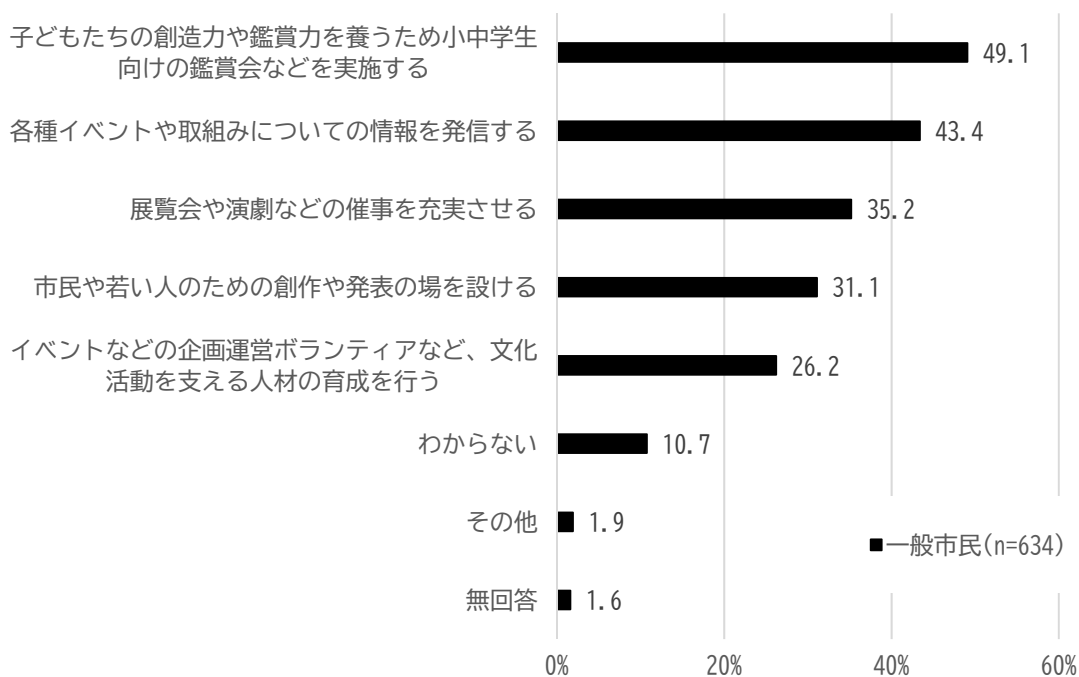
問21 あなたは、蒲郡の歴史や文化財を次世代に伝えることの必要性について、どう思いますか？（どれかひとつを選択）

一般市民では、「次世代に伝えるべきだと思う」が48.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、次世代に伝えるべきだと思う」が36.6%、「あまり必要性を感じない」が6.6%、「わからない」が5.4%と続いています。



問22 より多くの市民が、蒲郡の文化芸術について関心を持つには、どのような取り組みが必要だと思いますか？（選択は3つまで）

一般市民では、「子どもたちの創造力や鑑賞力を養うため小中学生向けの鑑賞会などを実施する」が49.1%と最も高く、次いで「各種イベントや取り組みについての情報を発信する」が43.4%、「展覧会や演劇などの催事を充実させる」が35.2%、「市民や若い人のための創作や発表の場を設ける」が31.1%と続いています。



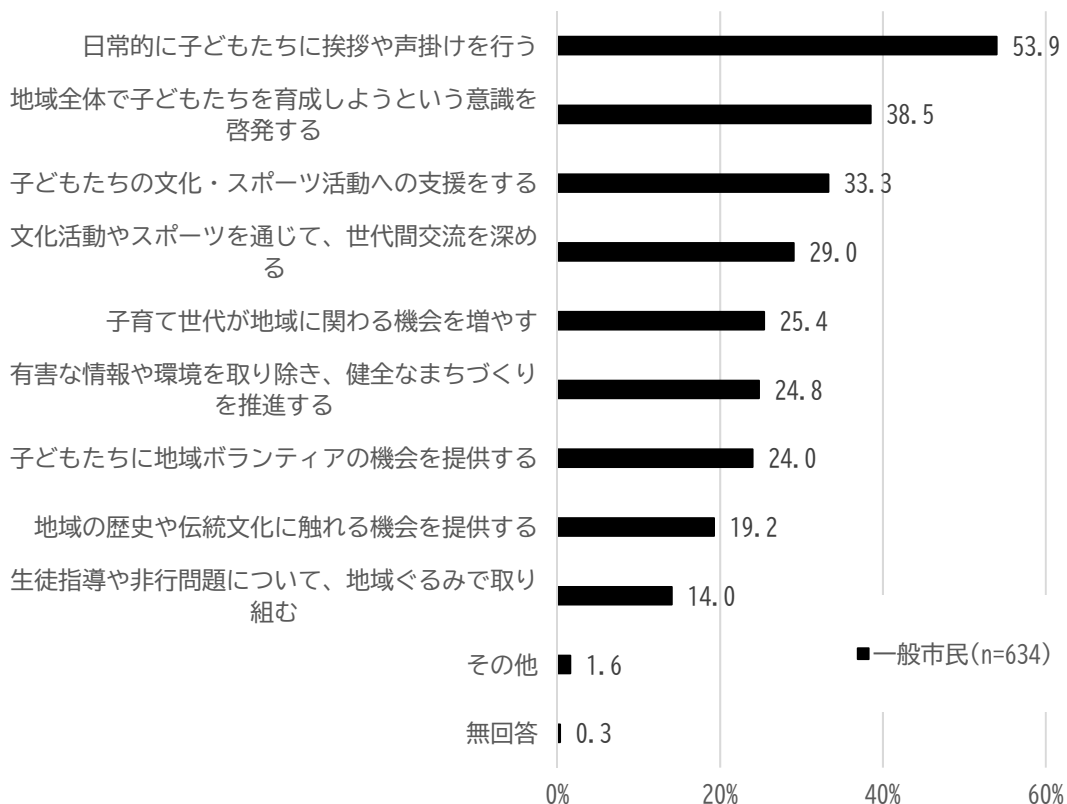
(5)快適に学ぶことができ、教師の働きがいがある

- ◆ 一般市民は、地域での取組として必要なこととして、挨拶や声かけを最重要視
- ◆ 学校の教育活動に支援や協力ができることは、見守り活動が最上位

①一般市民調査

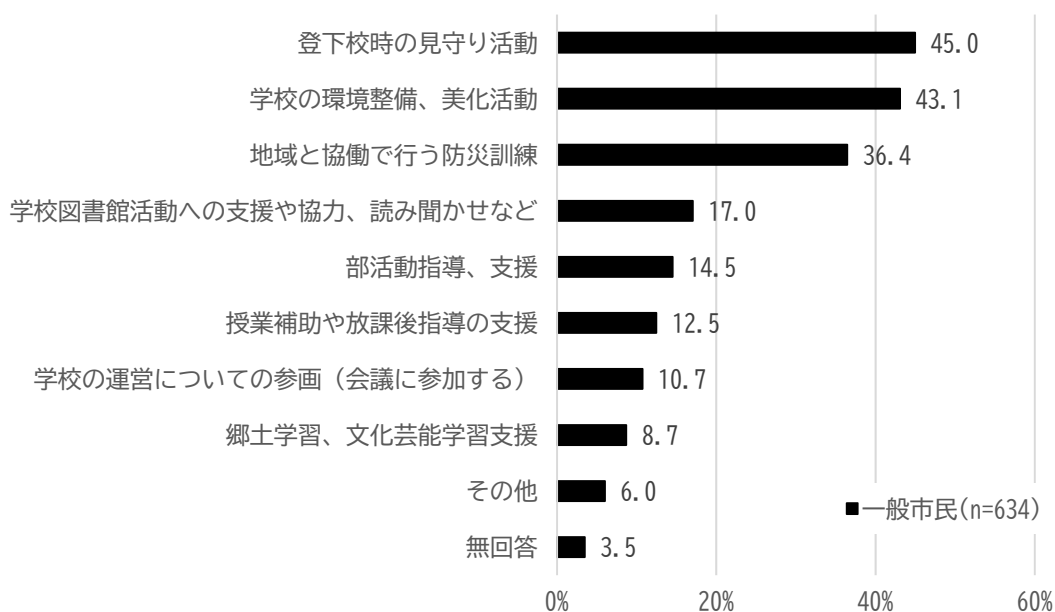
問8 あなたは、蒲郡の子どもたちが健やかに育つため、地域でどのような取組が必要だと思いますか？（選択は3つまで）

一般市民では、「日常的に子どもたちに挨拶や声掛けを行う」が 53.9%と最も高く、次いで「地域全体で子どもたちを育成しようという意識を啓発する」が 38.5%、「子どもたちの文化・スポーツ活動への支援をする」が 33.3%、「文化活動やスポーツを通じて、世代間交流を深める」が 29.0%と続いています。



問9 あなたが学校の教育活動に支援や協力ができると思うことはどんなことですか？（選択は3つまで）

一般市民では、「登下校時の見守り活動」が45.0%、「学校の環境整備、美化活動」が43.1%とこれらが上位2つで、次いで「地域と協働で行う防災訓練」が36.4%、「学校図書館活動への支援や協力、読み聞かせなど」が17.0%と続いています。



(6)大規模災害や感染症拡大等の緊急時においても、安心・安全に学ぶことができる

《市の他の調査結果等を活用し、今後取りまとめる予定です》